



留学生と語り合う No. 81

RKK ニュース (2020 年秋号)

NPO 法人 留学生と語り合う会 (RKK) Relationship and Kindness are the Kings of Peace

今を見直し新たな一歩

コロナ感染によるオンライン化の新しい時代来たる！



日本語支援 G 布津甚大
今は私達は速い時代の流れに遅れぬ様に挑戦すべき時です。新型コロナウイルス、COVID-19 の感染は衰えること無く、感染収束が見通し出来ない今日、秋に予定していた日本語教え方講習会、スピーチ大会を中止す

ることになりました。

横浜国立大学においては、4月からコロナ感染防止対策の一環として、大学閉鎖、そして学生、教職員は自宅待機となり、学生達の授業はオンライン化となりました。そして、10月5日から後期授業が開始されましたが、前期と同様な状況が2021年3月迄続きそうな状況です。

留学生達はズーム、チームズ、スカイプ、ライン等のオンライン授業で、どのオンラインにも対応でき、それらの使用には精通しています。また、その利便性（在宅での時間の有効利用）また、経済性（交通費等の節約）はオンラインのメリットになっています。

日本政府はこの10月からコロナによる入国制限を緩和し、留学生の入国制限を緩めています。そのため、一時帰国していた留学生および新規の留学生の入国が可能になり、留学生が増えることが期待されます。これらの留学生に対して RKK はオンライン支援を提供できるように準備しておく必要があると思われる。

RKK では1対1の対面交流が支援活動の基本ですが、留学生の多くはオンライン交流を希望しており、その要望は益々増えると予測されます。従ってチューターの皆さんにとっては、オンライン交流が必要不可欠になって来ています。会員の方々にはオンラインの知識が欠かせないので、その習得に各地区交流会等で取り組んで頂くことを望みます。なぜなら RKK の主旨及び存在意義は「留学生と語り合う」ことにあるからです。

オンライン交流を始めたい会員向けにメモ「Online 支援のために」を RKK のホームページに掲載しました。

Consider now and take a new step

A new era of going online caused by the new corona virus is coming!

Japanese language support G. Jindai Futsu

It's time for us to keep up with the fast times not to be behind in the current trends.

The infection of the COVID-19 has not diminished, and it is worried that the virus spreads further. That being the case, the Japanese language teaching class and speech contest scheduled for autumn have been canceled.

From this April, at the Yokohama National University, the first-semester was closed as part of measures to prevent corona infection, and students and faculty members were on standby at home. The students' classes started with the use of online. The second-semester began on October 5, but the same situation as the first-semester is likely to continue until March 2021.

International students can take any online lessons such as Zoom, Teams, Skype, Line, etc. and are familiar with their use. Also, its convenience (effective use of time at home) and economy (saving transportation costs) are thought to be the advantages of online.

This October, the Japanese Government relaxes restrictions due to the corona on entry from overseas, and eases the immigration restrictions of international students. As a result, international students who want to return to Japan and new international students will be able to enter this country shortly. RKK will need to prepare for providing online assistance for these international students.

At RKK, the face-to-face exchange is the basis of support activities, but many international students want online exchanges. This demand will increase more and more. The online meeting has become indispensable for tutors. Getting knowledge concerning how to conduct online meetings is essential for the members of RKK. I hope that each district exchange meeting will work to acquire it. It is because the purpose and significance of RKK are to "talk with international students."

Translated by T.M



留学生からのたより

よこはま す さんねんかん
横浜で過ごした三年間

しょうしょう ちゅうごく よこはまこくりつだいがくだいがくいん
庄翔 (中国) 横浜国立大学大学院



らいにちらい よこはま く らしも すでに さんねん にぎ よこはまえき
来日以来、横浜での暮らしも既に三年になります。賑やかな横浜駅の
しゅうへん しろ building なら みなと あお うみ うつく みりょくてき
周辺、白いビルがたくさん並んでいる港や、青い海。美しく魅力的で、
す 住むのに本当に良い街です。

もとまち わたし いちばん す area よ あそ い みなと み おか
元町は私が一番好きなエリアで、良く遊びに行きます。港の見える丘
こうえん てんぼうだい なが すば Landmark tower かんらんしゃ よ
公園の展望台からの眺めが素晴らしく、ランドマークタワーや観覧車が良
く見えます。展望台の近くには神奈川県近代文学館があります。私は
ぶんがく きょうみ ちかかながわけんきんだいぶんがくかん わたし
文学に興味があり、有名な作家たちの原稿を閲覧するのが楽しみです。そ
のそばが、せいようかん たたず やまて ばんかん British house
西洋館が佇む山手エリアです。山手 111番館やイギリス館な

ど、れきしてき けんちくぶつ のこ
歴史的な建築物が残っています。故郷の福建省厦门市鼓浪嶼 (Gulangyu Island) に
こきょう ふっけんしょうあもいしこうろうしょ におも てんき
似ていると思います。天気
いい日、このあたりをさんさく c o f f e r の れきし ぶんがくてき ふんいき かん
散策し、コーヒーを飲み、歴史や文学的な雰囲気を感じ、のんびりと一日を過ごすのは最高
ではないでしょうか。

らいねん から私はみなとみらいエリアに しょうしやく うみ み illumination きれい へたら こと で き
来年から私はみなとみらいエリアに就職します。海が見え、イルミネーションも綺麗なここで働く事が出来、
とてもうれしいです。横浜、これからもよろしくお願い致します。(原文のまま)

日本語支援

わたし にほんごしえん
私の日本語支援

ひがしちく すずきたかし
東地区 鈴木隆



私が最初に しょうがくせい の日本語支援を始めたのは7年ほど前になる。これまで こうりゅう してき
た留学生は多分20人は超えるのではないかと思います。その間色々なやり方を しょうさくご
きたが、あいて にほんごけんていもんたいしゅう ろんぶん report
きたが、相手により日本語検定問題集をやったり、論文やレポートやES(Entry sheet)の
てんさく しんぶん いっしょ よ しゅうかつせい めんせつ れんしゅう ふう おそ
添削をしたり、新聞と一緒に読んだり、就活生と面接の練習をしたり、といった風で恐
らく多くの会員の方々と似た様な事をやってきたのではないかと思います。ただある程度日本
語は出来たり、N1級を取得していても周りが とうこくじん (多くは中国の方) で日本語を 日
常

つか まかい ない といふ 悩 み を 持 つ 方 も い る 。 こ う し た 場 合 は 、 日 常 会 話 を す る 事 に な る が 、 こ ち ら と 世 代 や
趣 味 の 異 な る 相 手 に 話 題 を 見 つ け る 難 し さ も 感 じ て き た 。 そ ん な 中 で 最 近 自 分 で も 気 に 入 っ て い る の は 、 相 手 に
あ る テ ー マ を 与 え て A4 で 1 枚 位 の 作 文 を 作 っ て も ら い 、 そ れ を ネ タ に 話 を し た り 、 そ の 作 文 を 添 削 、 説 明 す る と
い う 方 法 で あ る 。 と く に 最 近 増 え た ZOOM な ど オ ン ラ イ ン で の 交 流 に 役 立 つ 。 定 番 の テ ー マ は 、 私 の 故 郷 、 日 本 で
こ ま 困 っ た 事 、 す き な 学 科 、 な ど で あ る が 、 次 回 は 何 に す る か 相 手 に 合 っ た テ ー マ を 色 々 考 え る の も 楽 し い 。

グループ活動の紹介

今や、中国語学習も Online です！

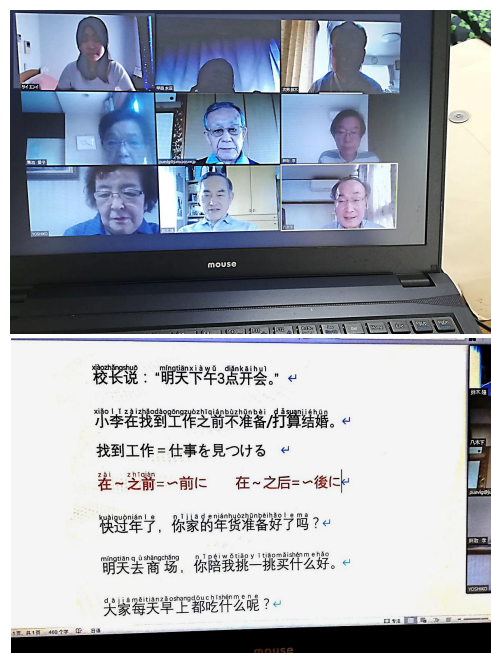
中国語学習 G 鈴木次男

RKK 中国語教室は原則として年に 4 回(コース)開催しています。しかしながら 2020 年 1/25 に開講した第 4 回目のコースは、全世界的な災難(COVID-19)の為に 2~5 月の約 4 カ月間の休講となりました。でも緊急事態宣言が解除された 6/13 から再開講して 8/2 迄に 5 回の授業は県民センターで開催しましたが、8 月に入ってから COVID-19 の感染者数が急激に増大した為に、次回の 8/8 からの授業は急遽 Zoom Online 授業に切り変えて授業を進めています。

アナログ人間の小生にとっては、Online 会議は多少の経験はありましたが、Online 授業に関してはどのような方法で進めるのか分かりませんでした。教室では、老師がホワイトボードに講義内容を書いています。Online 授業ではホワイトボードはどのように使うのか？ 多分小型のホワイトボードを手元に置いて、それに講義内容を書いて、それをパソコンカメラに写して受講生の皆さんに見せるのかな？ 等々レベルの低い想像をしていました。

実際 Online 授業を始めてみてビックリ、「目から鱗が落ちる」とは、このようなことなんだなあと思いました。Online では共有画面を利用しながら授業が出来ることは知りませんでした。老師が Word に講義内容を打ち込みながら又はインターネットからの色々な資料とか写真を共有画面として使用することで、教室でホワイトボードを使った授業と同じ、いやそれ以上に充実した講義内容の授業になっています。

受講者の皆さんも「付け焼刃」的な Online 授業への参加でしたが、その参加要領などの練習をしていましたので第 1 回目から順調に授業を進めることが出来ました。これでやっと、何とか 2020 年 1/25 にスタートした 2019 年度第 4 回(実質 2020 年度第 1 回に相当)中国語教室を終了することが出来ました。今後は当面 Online 授業になると思いますが、2020 年度第 2 回中国語教室は 9/5 から原則毎週土曜日の予定で開始しています。



おもな活動 (2020/8 から 2020/10 まで)

スタッフミーティング

◇9/22 開催予定の 2020 年度第 2 回スタッフミーティングは、新型コロナウイルス感染防止のために、一同に会しての会議は取りやめ、各スタッフからの報告メモを、14 ページにわたる報告メモ集として編集し、メールで配信し、情報を共有した。

活動グループ

- ◇日本語支援 G : 秋の日本語の教え方講習会および RKK フェスティバルでの日本語スピーチ大会の開催は中止と決定。
- ◇文化・ファミリー交流 G : 11 月の RKK フェスティバルでの文化祭は中止と決定。毎月「交流だより」を発信し、会員間の情報交換を図る。
- ◇中国語学習 G : 8 月から週 1 回の Zoom オンライン授業を実施している。
- ◇社会・工場見学 G : コロナ禍のため、夏・秋の見学イベントは中止。

地区交流会

- ◇東地区 : 9/13 に 10 人の参加のもと Zoom オンライン交流会を実施。
- ◇西地区 : 7/26 にフレンズ戸塚で交流会を開催し、7 人が参加。次回は 10/25 を予定。
- ◇南地区 : 9/1 に中区民センターで 13 人が参加した交流会を開き、オンライン勉強会を実施。
- ◇北地区 : 10/31 に、「みなくる」で、交流会とオンライン会議を同時開催予定。
- ◇中央地区 : 交流会は中断。会員とメールで情報交換。
- ◇湘南地区 : メールによる現状報告を共有。Zoom によるリモートレッスンが広まる。

委員会

- ◇会員委員会 : 会員名簿の更新、マッチングの実施。
- ◇広報委員会 : RKK ニュース 81 号の編集。PDF の配信を主体とする。
- ◇キャリア支援委員会 : 第 1 回委員会にて、RKK ニュース寄稿担当を決定。
- ◇企画委員会 : 会議室予約システム対応。夢ファンドの推進。
- ◇会計委員会 : 立替支払い処理、収支決算作成。
- ◇事務室 : スタッフミーティング報告メモ集の作成、会議運営事務。

トピックス

横浜国大 IMP 留学生の研究発表会に参加

2年間の研究を終えて帰国する IMP13 期生 9 人の発表会が開催されました。例年は大ホールで多くの参加者のもと行われますが、今年度はコロナ禍のためオンラインとなりました。

留学生の多くはアフリカ、南西アジアなどの発展途上国の出身であり日本で研究した土木工学等の成果は祖国の発展に寄与するものと期待されます。管掌教授から RKK 他のボランティアグループに対する謝辞もありました。RKK からは 9 人と多数が参加しました。(徳屋 記)

地区からの便り

RKK 全体の活動を見据える

西地区 前田六生

オンライン日本語支援などの粘り強い活動を継続中ですが、5月の明学大「戸塚まつり」、12月の「とつかお結び広場」のパフォーマンスは中止となり、留学生、会員による箏演奏の機会が無くなりました。

西地区は RKK の各委員会を始め各グループ内で主導的に活動しておられる会員が多い点が特徴です。「なか区民センター祭り」、「旭区民まつり」、「平塚市民活動センター祭り」、「藤沢国際文化 Festival」など各地区の催しに共通して使えるような PR 媒体の作成など、西地区に限定しない RKK 全体の活動を見据えた提案を継続して行えるようになれば良いと思います。

コロナ禍に思う

湘南地区 坪井弘喜

感染の終息時期が見通せない現状下、対面式でマンツーマン指導を行ってきたチューターの一人として、生徒さんの日本語、日本文化理解のお手伝い作業が停滞していることに、忸怩たる思いでいることは、他のチューターの皆さんと同様であります。

個人的に疾患を持つ我が身を慮り、生徒さんの方もコンタクトを控えたいと言っている状況の打開策として、zoom によるリモート会話を開始する事と致しました。本来の無料時間 40 分制限が、コロナの現状から当面時間延長可となっていることは幸いです。

一方、湘南地区会員の皆さんとの定期的交流会も現状、開催出来ない状態が継続しており、メールによる状況確認に留まっております。zoom による開催も検討しておりますが、人数が増えると発言にまとまりがつかなくなることは、ある会合での役員会を zoom で実行している思うところで、未だ go to start には躊躇があります。それを言っているは何事も始まらないので、PC 環境の整っておられる方とスタートしようと思っておりますが、zoom の費用問題などを含めて、ボランティア活動としての限界をどう克服するか、今後の課題でありましょう。

季節感無きインフルエンザの如きコロナにより、新しい生活様式の模索を余儀無くされている日常生活は、我々 RKK の日本語個人支援のやり方にも否応無く、転換を迫っているように感じる日々です。

RKK ホームページをお訪ねください

ホームページは随時更新しています。新設の「会員のひろば」は、広報誌のページにあります。

「会員のひろば」を通じて留学生に対する支援、交流体験の他、コンサート、映画、絵画など趣味の情報交換にも利用できます。掲載希望の会員はメッセージを RKK 広報委員会スタッフにお知らせください。

投稿先アドレス : <mailto:sugita1526@ybb.ne.jp>

掲載ホームページ : <http://rkk.world.cocan.jp/>

上記の URL をクリック、または巻末の QR コードをスキャンしてください。

広報委員会では皆様からの「会員のひろば」への寄稿をお待ちしております。

広報委員会

留学生の皆さんへ／To International Students

Let's join one-to-one Japanese language teaching program by volunteers.

- ・ 日常会話 (Daily Conversation)
- ・ ビジネス会話 (Business Conversation)
- ・ 卒論、レポートの文書指導 (Writing Japanese Theses & Reports)
- ・ 新聞／書籍等の読解 (Reading Newspaper & Books)
- ・ 日本語能力試験 (Japanese Language Proficiency Test)
- ・ 就職活動 (Job Hunting・Entry sheets/Interviews)



Enjoy visiting plants/ laboratories and participating in various cultural exchanges.

Contact: 津田(Tsuda) e-mail sakura_tsudakei@ybb.ne.jp

Home Page : <http://rkk.world.coocan.jp/>

Scan the right code for getting the application form.

就職活動情報

留学生の日本での就職に際しての課題とRKKの役立ち

キャリア支援委員会 田中和生



1. はじめに

私は約5年前から、横浜市国際学生会館で留学生の為の就職セミナーや個人相談会をボランティアとして運営して参りました。また、9カ国40数人の個別支援も行ってきました。昨年RKKに入会させて頂き、キャリア支援委員会にも参加させて頂いております。この機会に標記テーマについて私の思いを纏めさせて頂きました。

2. 三つの課題と私達が役立てること

①キャリア形成に向けての自己理解

自分は何をやりたいか、自分の価値観や強みなどが未整理なまま、闇雲に大手企業だけに応募し、内定に至らないケースが少なくありません。「ジョハリの窓」という自己分析手法がありますが、社会人と接する機会が少ない留学生にとって、RKKの会員との継続的かつ全人的な対話は、自身の考えを整理し、自己理解を深める貴重な機会となると思います。

②総合的なコミュニケーション力

企業側は留学生に対し、日本語能力だけでなく、チームワーク等、組織への適応力を期待しますが、日本人独特の空気を読むコミュニケーションなど、組織と個人の関係性は、母国とは大きく異なります。エントリーシートや採用面接の助言だけでなく、日本の企業文化やビジネスマナーなど、私達から伝えられることは沢山あると思います。

③日本独特の新卒採用のしくみの理解

日本独特の雇用慣行も徐々に変化しつつありますが、留学生の母国とは大きく異なります。ネットや仲間から独力で情報を集め対処できる留学生もおりますが、多くの留学生は、日本人との接点も少なく情報不足で、結果的に準備不足のまま採用選考に臨んでしまう傾向にあります。キャリア支援委員会が、留学生と向き合う皆様のバックアップ役を果たす事が出来ればと考えております。

皆さまのお役に立てることがあれば、お気軽にお声掛け頂ければと思います。どうぞよろしくお願い致します。

編集後記

本号では常設の留学生の日本語支援2件に加えて、南地区の植竹様からもコロナに関する記事を寄せて頂きました。また、編集には広報委員会のサポーターになって頂いた平沼様の協力を得ました。

NPO 法人 留学生と語り合う会

連絡先：〒245-0008 横浜市泉区弥生台 9-1-12-407 萩原 敦

Eメール：rkk1025office@yahoo.co.jp Tel & Fax: 045-813-8327

ホームページ：<http://rkk.world.coocan.jp/>

Friendship Association for International Students and Japanese Volunteers

RKK ニュース編集：RKK 広報委員会 秋号担当 平沼・村田 Oct. 27, 2020



無断転載をお断りします。